



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

2020年第29週(7/13~19)【概要版】

2020年7月29日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- (1) 滋賀県内外で、継続的に新型コロナウイルス感染症が報告されています。これから帰省などで移動される方が増加しますが、移動先の流行状況に留意いただき、手洗い、咳チケットを常に心がけてください。また、3密と呼ばれる、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」を避けることを意識しながら、夏休みを過ごしてください。
- (2) 例年と同様に、降水量の増加とともに7月にレジオネラ症の増加を認めます。特に高齢の方は、土埃や環境中の水しぶきを吸い込まないように注意してください。
- (3) 全ての小児科定点把握疾患は、例年と比べて低いレベルで推移しています。

2. 報告数が多かった定点把握疾患(五類感染症)<sup>(i)</sup>

(1) 滋賀県

疾病名	滋賀県						保健所別 (iv)						
	2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
感染性胃腸炎	1.78	1.69	2.08				多	↑		多			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.81	0.47	0.72							↑			多
突発性発しん	0.22	0.44	0.33				多	多		多		多	

(2) 前週の全国および近隣府県の状況(下線; 滋賀県よりも多い)

疾患	全国	滋賀県	大阪府	京都府	福井県	岐阜県	三重県
感染性胃腸炎	<u>2.17</u>	1.69	<u>2.09</u>	1.26	<u>2.13</u>	0.94	<u>1.98</u>
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<u>0.99</u>	0.47	<u>0.67</u>	<u>0.79</u>	<u>0.52</u>	0.36	<u>0.51</u>
突発性発しん	<u>0.57</u>	0.44	<u>0.55</u>	<u>0.53</u>	0.43	0.28	<u>0.60</u>



3. 全数把握疾患(滋賀県、今週診断例)

類型	疾病名	滋賀県						保健所別					
		2週前	1週前	今週	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
二類	結核		1	1	2						1		1
四類	レジオネラ症		3	1	3	○		2					1
五類	後天性免疫不全症候群		0	0	2			1				1	
五類	百日咳		0	0	1	-	-	1					

- 定点把握疾患: 人口及び医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握
- 警; 警報発令、注; 注意報発令
- 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」よりも多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差」よりも多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)、百日咳は2018年より全数把握とされているため、本標記対象から除外
- 「警; 警報開始基準値を超過」、「注; 注意報基準値に到達」、「多: 今週の滋賀県の値よりも多い」、「↑: 前週比増加」(「警報」、「注意報」、「多」、「↑」の順に優先して標記)

滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

2020年第29週(7/13~19)【詳細版】

2020年7月29日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- 滋賀県内外で、継続的に新型コロナウイルス感染症が報告されています。これから帰省などで移動される方が増加しますが、移動先の流行状況に留意いただき、手洗い、咳チケットを常に心がけてください。また、3密と呼ばれる、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」を避けることを意識しながら、夏休みを過ごしてください。
- 例年と同様に、降水量の増加とともに7月にレジオネラ症の増加を認めます。特に高齢の方は、土埃や環境中の水しぶきを吸い込まないように注意してください。
- 全ての小児科定点把握疾患は、例年と比べて低いレベルで推移しています。

2. 定点把握疾患(五類感染症)の定点当たり報告数(全国は前週の値) i, ii, iii, iv

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県					保健所別 (iv)							全国 (前週) (iv)	基準値			
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大 津 市	草 津	甲 賀	東 近 江	彦 根	長 浜		高 島	警報 開始	警報 終息	注意報
インフルエンザ (定点数:60)	インフルエンザ	0.02	0.03	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	30	10	10
	RSウイルス感染症	0	0.06	0			0	0	0	0	0	0	0	0.01	—	—	—	
	咽頭結膜熱	0.08	0.14	0.06			0	0	0	0.33	0	0	0	0.16	3	1	—	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.81	0.47	0.72			0.75	0.13	0.75	1.33	0.25	1.75	0	0.99	8	4	—	
	感染性胃腸炎	1.78	1.69	2.08			2.50	1.63	1.25	3.50	2.25	1.25	1.00	2.17	20	12	—	
小児科 (定点数:36)	水痘	0.03	0.14	0.06			0	0.13	0.25	0	0	0	0	0.12	2	1	1	
	手足口病	0.28	0.03	0.08			0	0.13	0	0.17	0	0	0.50	0.14	5	2	—	
	伝染性紅斑	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.02	2	1	—	
	突発性発しん	0.22	0.44	0.33			0.38	0.63	0.50	0.17	0	0.25	0	0.57	—	—	—	
	ヘルパンギーナ	0.44	0.53	0.25			0.13	0.25	0	0	0	0	3.00	0.23	6	2	—	
	流行性耳下腺炎	0.03	0	0.25			0.75	0.13	0	0.33	0	0	0	0.06	6	2	3	
	急性出血性結膜炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.01	1	0.1	—	
眼科 (定点数:8)	流行性角結膜炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.19	8	4	—	
	細菌性髄膜炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.02	—	—	—	
基幹 (定点数:7)	無菌性髄膜炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.02	—	—	—	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.05	—	—	—	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.00	—	—	—	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.00	—	—	—	
	インフルエンザ (入院例に限る)	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.00	—	—	—	

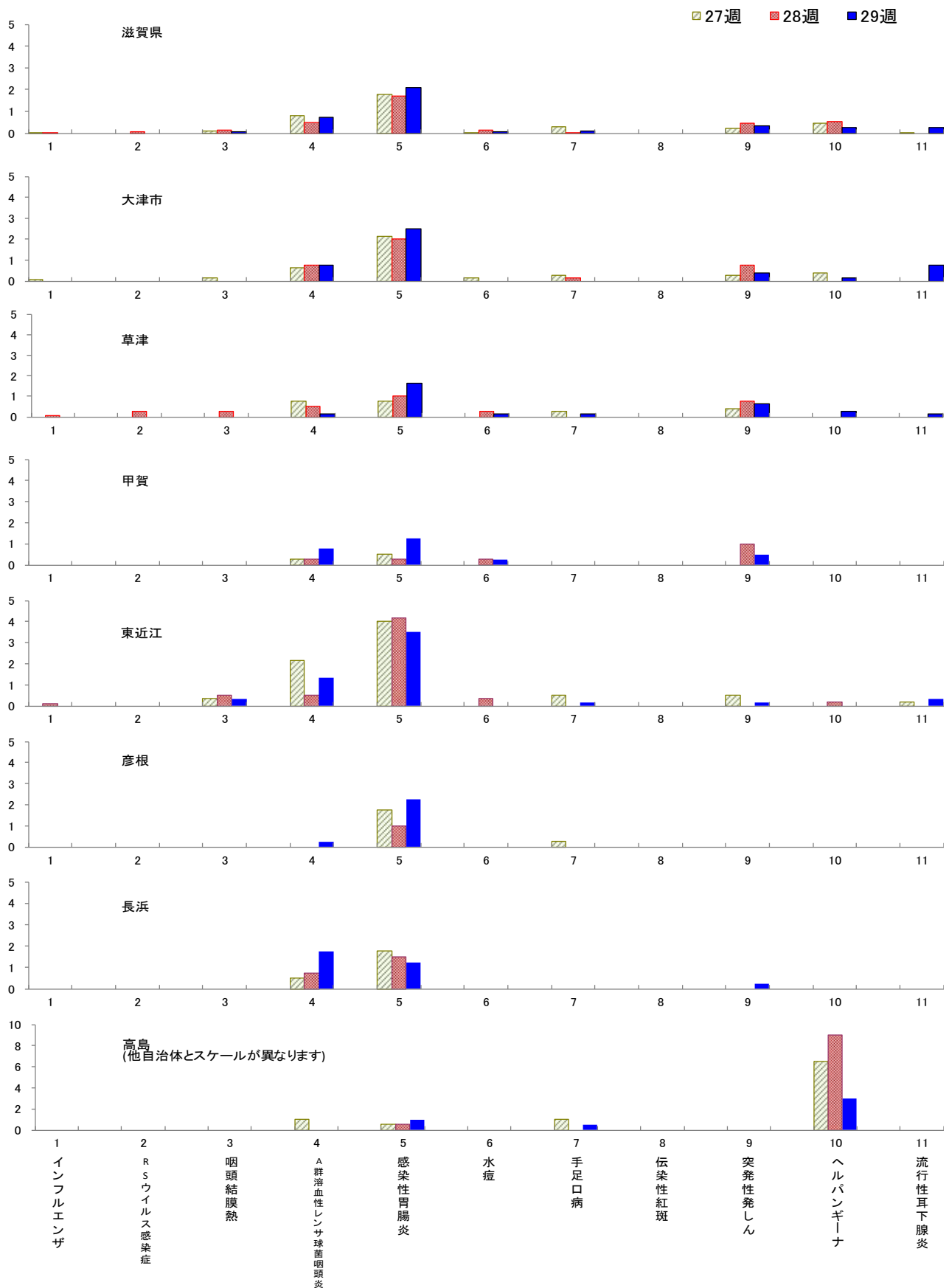
i 定点把握疾患:人口及び医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。

ii 定点当たり報告数が「警報開始基準値」を超える全ての保健所の管内人口の合計が、県人口全体の30%を超えた場合に滋賀県全域に警報を発令(「警」)します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」を超えた場合に注意報(「注」)を発令します。

iii 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)

iv **赤字斜字**:警報開始基準値を超過、**紫字斜字**:注意報基準値に到達

### 3. 定点把握疾患(五類感染症)の保健所別推移(滋賀県、今週と過去2週、縦軸:定点当たり報告数)



#### 4. 定点把握疾患(五類感染症)の年齢階級別報告数 (滋賀県、今週)

インフルエンザ定点 (60医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～	
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大津市保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
草津保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲賀保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東近江保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
彦根保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長浜保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高島保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

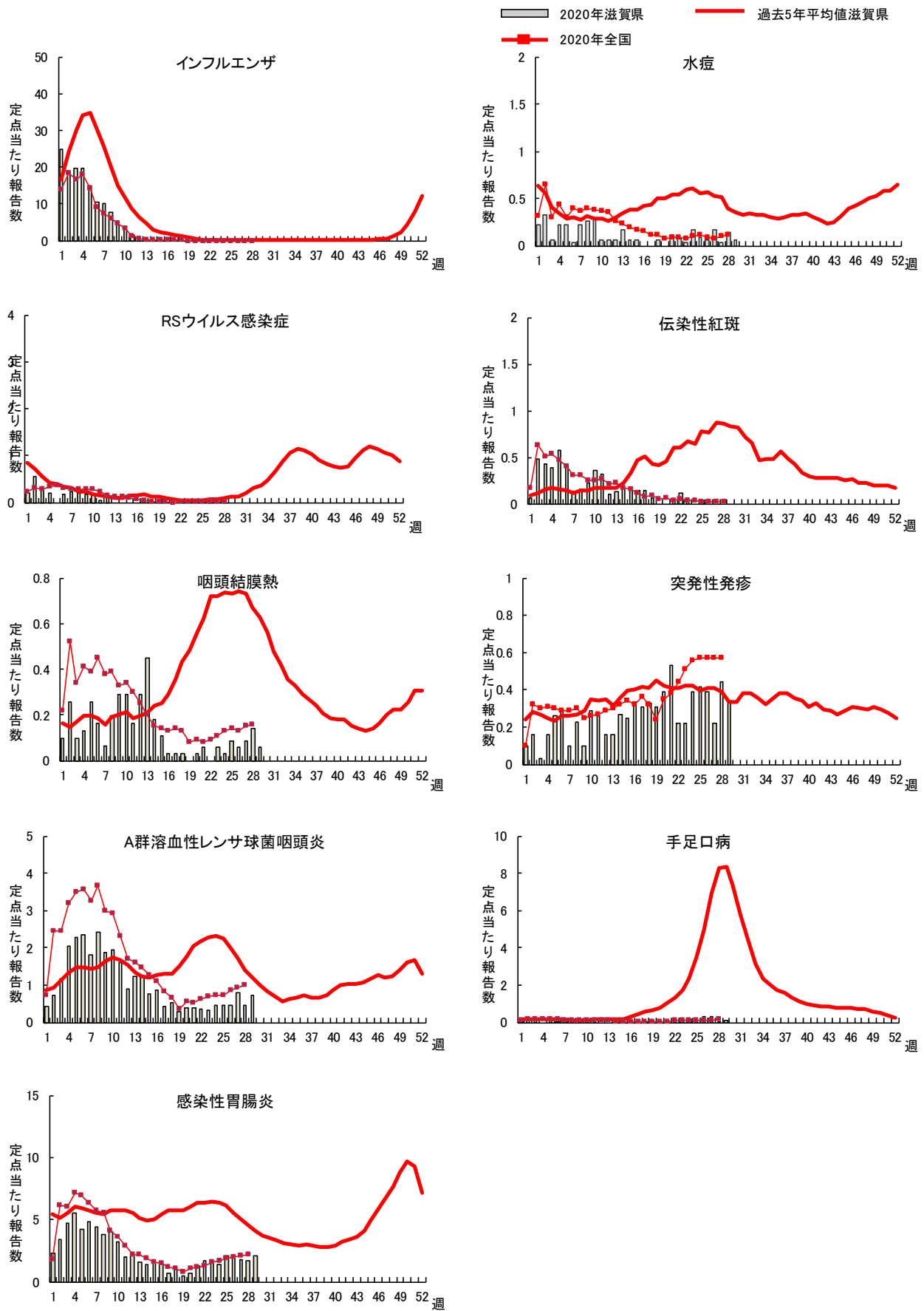
小児科定点 (36医療機関)	総数	0～5ヶ月	5～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	26	-	-	2	-	5	3	4	-	2	2	2	4	-	2
感染性胃腸炎	75	10	5	13	5	5	1	1	1	3	5	6	10	1	9
水痘	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
手足口病	3	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 (リンゴ病)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	12	-	3	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	9	-	1	2	1	1	-	-	-	2	1	-	1	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	9	-	-	-	-	-	-	2	1	2	3	1	-	-	-

眼科定点 (8医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

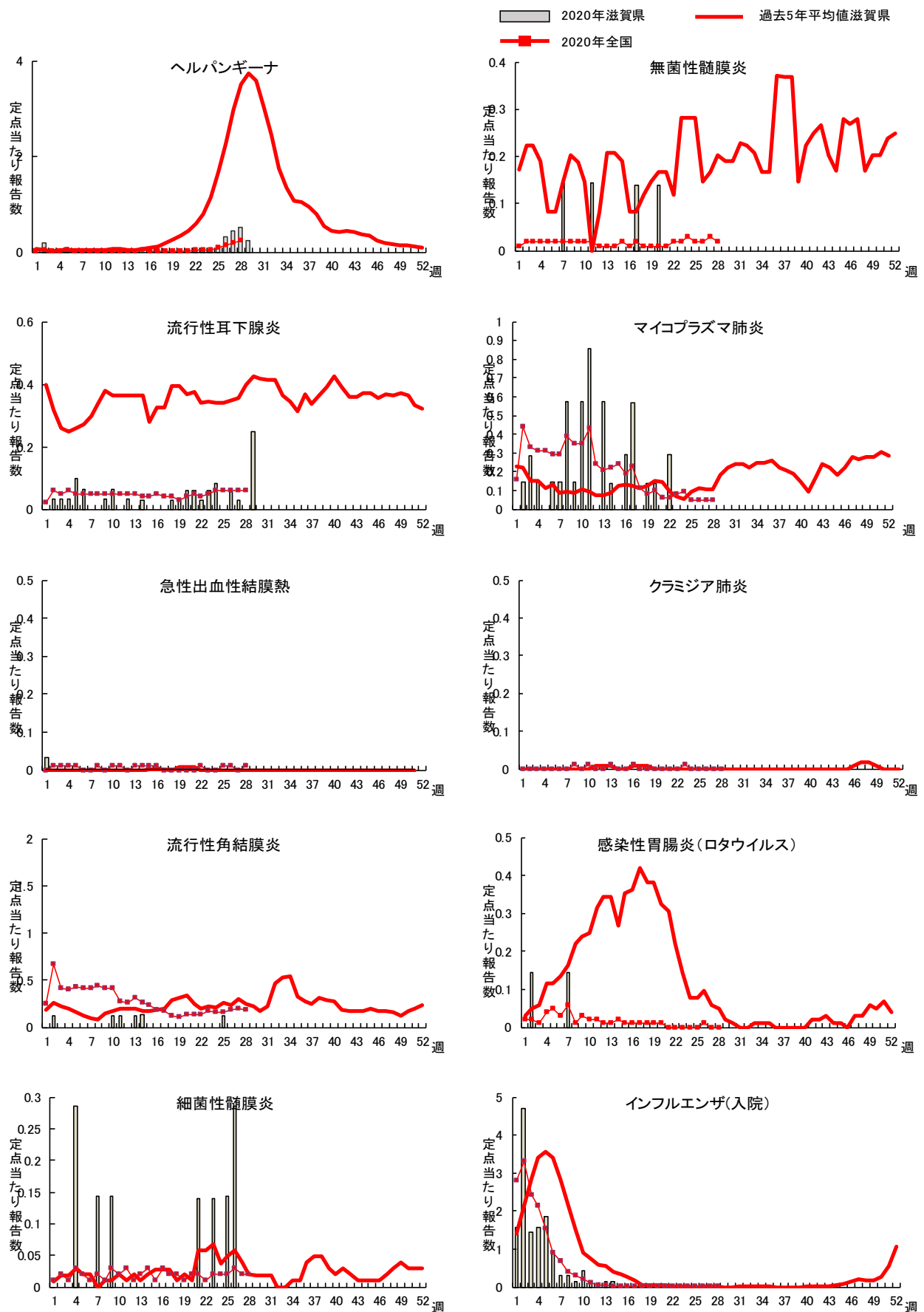
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」; 報告なし

5-1. 定点把握疾患(五類感染症)の発生動向(全国は前週まで掲載)



## 5-2. 定点把握疾患(五類感染症)の発生動向(全国は前週まで掲載)



6. 全数把握疾患 詳細情報(今週報告例) <sup>▽</sup>

類型	疾患	診断週	保健所	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	29	彦根	80歳代	女	肺結核	県内	-
	結核	29	高島	60歳代	女	肺結核	高島保健所管内	-
四類	レジオネラ症	29	草津	60歳代	男	肺炎型	草津保健所管内	-
	レジオネラ症	29	草津	70歳代	男	肺炎型	草津保健所管内	-
	レジオネラ症	29	高島	60歳代	男	肺炎型	高島保健所管内	推定感染経路:自宅庭
五類	後天性免疫不全症候群	29	長浜	30歳代	男	急性HIV感染症	国内	異性間性的接触
	百日咳	29	大津市	10歳代	男	-	大津市保健所管内	ワクチン4回接種

## 注目すべき感染症

## 1. 新型コロナウイルス感染症

## (1) 感染予防のために(国立感染症研究所)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2\\_1](https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1)

## (2) 新型コロナウイルス感染症に関する滋賀県の状況について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryohukushi/yakuza/309252.html>

## 2. レジオネラ症

## (1) 厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_00393.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00393.html)

## (2) 国立感染症研究所

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ra/legionella/392-encyclopedia/530-legionella.html>

<sup>▽</sup> 感染症発生動向調査事業において、一～四類および五類感染症の全数報告対象の感染症が、診断した医師から最寄りの保健所へ届出されています。

7. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別(2020 年、全国は前週までの値) <sup>vi,vii</sup>

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国		昨年累積報告数	
	例年より多い	例年より非常に多い	累積報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	(前週)	滋賀県	全国	
二類 結核			99	43	15	4	14	7	11	5	9122	244	20625	
			7.00	12.57	4.36	2.78	6.15	4.49	7.19	10.61	7.19	17.268	16.2487	
腸管出血性大腸菌感染症	○		24	0	2	3	14	5	0	0	906	70	3705	
三類			1.70	0	0.58	2.08	6.15	3.21	0	0	0.71	4.954	2.91886	
バラチフス	○	○	1	1	0	0	0	0	0	0	7	1	21	
			0.07	0.29	0	0	0	0	0	0	0.006	0.0708	0.01654	
E型肝炎			0	0	0	0	0	0	0	0	260	1	479	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.20	0.0708	0.37736	
A型肝炎			0	0	0	0	0	0	0	0	81	2	420	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.06	0.1415	0.33088	
四類 デング熱			0	0	0	0	0	0	0	0	41	1	456	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.032	0.0708	0.35924	
日本紅斑熱			1	0	0	0	1	0	0	0	116	2	316	
			0.07	0	0	0	0.44	0	0	0	0.091	0.1415	0.24895	
レジオネラ症	○		16	3	7	1	4	0	0	1	803	25	2292	
			1.13	0.88	2.03	0.69	1.76	0	0	2.12	0.633	1.7693	1.80568	
アmeerバ赤痢			3	2	1	0	0	0	0	0	324	10	826	
			0.21	0.58	0.29	0	0	0	0	0	0.255	0.7077	0.65074	
ウイルス性肝炎			1	1	0	0	0	0	0	0	135	2	322	
			0.07	0.29	0	0	0	0	0	0	0.106	0.1415	0.25368	
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	○	○	9	1	8	0	0	0	0	0	850	9	2244	
			0.64	0.29	2.32	0	0	0	0	0	0.670	0.6369	1.76786	
急性弛緩性麻痺	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	17	1	77	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.013	0.0708	0.06066	
急性脳炎	○	○	7	4	0	2	0	1	0	0	325	3	890	
			0.50	1.17	0	1.39	0	0.64	0	0	0.256	0.2123	0.70116	
クロイツフェルト・ヤコブ病			0	0	0	0	0	0	0	0	74	4	185	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.058	0.2831	0.14575	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○		7	2	3	1	0	0	1	0	431	8	907	
			0.50	0.58	0.87	0.69	0	0	0.65	0	0.340	0.5662	0.71455	
後天性免疫不全症候群			4	0	1	1	0	1	1	0	527	12	1187	
			0.28	0	0.29	0.69	0	0.64	0.65	0	0.415	0.8493	0.93514	
侵襲性インフルエンザ菌感染症			3	0	1	0	1	1	0	0	175	10	523	
			0.21	0	0.29	0	0.44	0.64	0	0	0.138	0.7077	0.41203	
五類 侵襲性髄膜炎菌感染症			0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	48	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.009	0	0.03782	
侵襲性肺炎球菌感染症			8	2	4	2	0	0	0	0	1027	29	3195	
			0.57	0.58	1.16	1.39	0	0	0	0	0.809	2.0524	2.51708	
水痘(入院例)			1	1	0	0	0	0	0	0	199	2	472	
			0.07	0.29	0	0	0	0	0	0	0.157	0.1415	0.37185	
梅毒	○		20	7	4	3	3	0	3	0	3027	32	6435	
			1.41	2.05	1.16	2.08	1.32	0	1.96	0	2.385	2.2647	5.0696	
播種性クリプトコックス症	○		1	0	1	0	0	0	0	0	72	1	151	
			0.07	0	0.29	0	0	0	0	0	0.057	0.0708	0.11896	
破傷風			0	0	0	0	0	0	0	0	52	1	122	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.041	0.0708	0.09611	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症			0	0	0	0	0	0	0	0	72	1	78	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0.057	0.0708	0.06145	
百日咳	-	-	20	15	1	1	3	0	0	0	2572	133	16545	
			1.41	4.38	0.29	0.69	1.32	0	0	0	2.026	9.4126	13.0344	
風しん			1	1	0	0	0	0	0	0	84	7	2294	
			0.07	0.29	0	0	0	0	0	0	0.066	0.4954	1.80725	
麻しん			1	0	0	1	0	0	0	0	12	9	743	
			0.07	0	0	0.69	0	0	0	0	0.009	0.6369	0.58535	

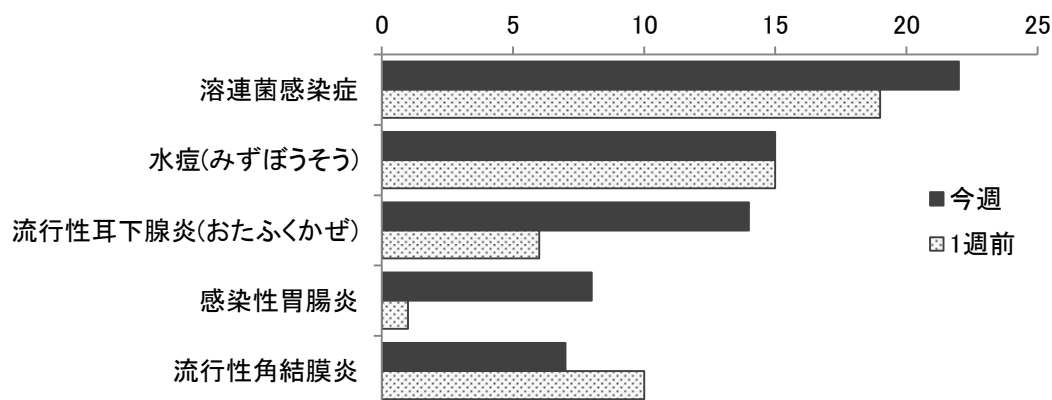
vi 今年第 1 週以降に診断された感染症の累計報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に今年の「累積報告数」、下段に「人口 10 万人当たりの累積報告数」を記しています。

vii 今年と過去 5 年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記



**【参考】今週の学校欠席者情報収集システム(保育園サーベイランス含む)概況(滋賀県、今週)**

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報収集システム ([https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view\\_all.php](https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php))へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを、本感染症週報と同期間について、集計して掲載しています。



**【全国情報】 国立感染症研究所 感染症疫学センターHP に掲載されています。**

感染症発生動向調査 週報 (IDWR)

<https://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>

病原微生物検出情報 (IASR)

<https://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>

インフルエンザ様疾患発生報告 (学校欠席者数)

<https://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

**【届出対象疾患】 厚生労働省 HP に掲載されています。**

感染症法に基づく医師の届出のお願い

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html)

滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

滋賀県感染症情報センターHP

<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/>

イラストは滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ & クミ」

